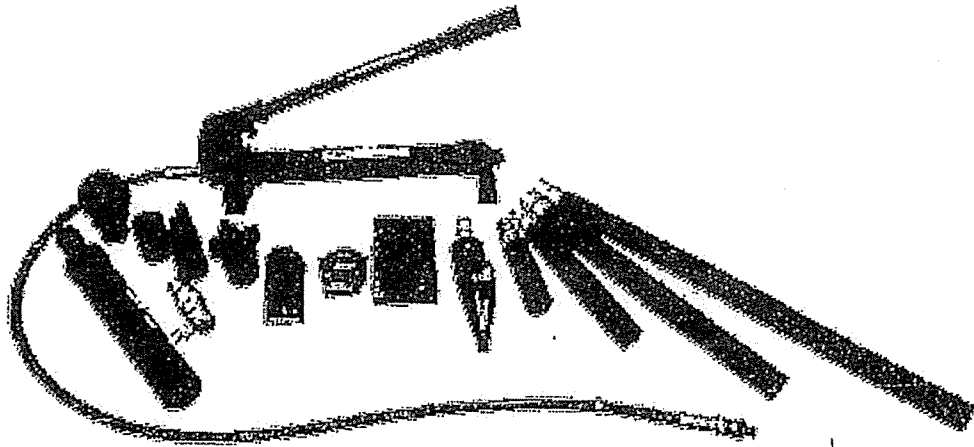


型式 : BH8PR10000/4000

ポータブルラムキット

許容荷重 : 10 トン / 4 トン

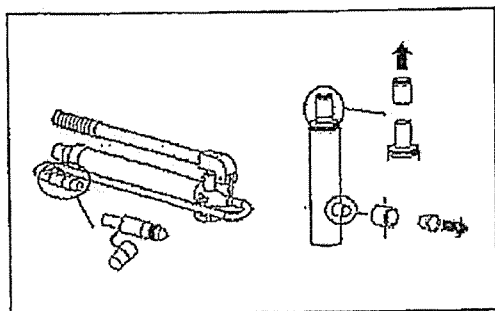


## 取扱い説明書

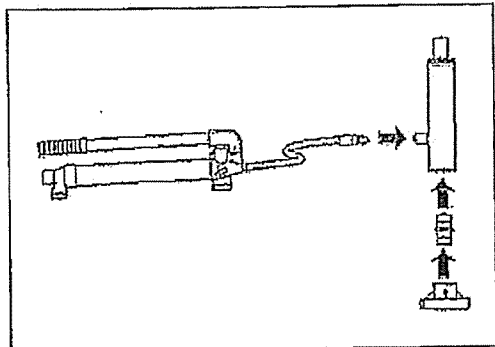
### 警告

本取扱説明書には操作方法、メンテナンス及び取扱注意事項が記載されています。本製品をご使用になる前に必ず本書を注意深く読み、よく理解してから使用して下さい。この取扱説明書は何時でも使用出来る様に大切に保管して下さい。

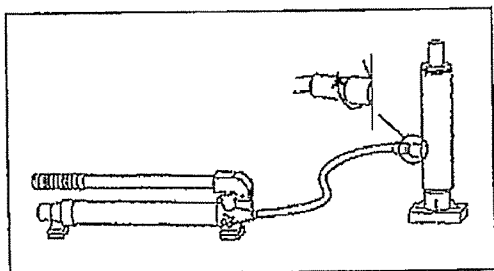
# 1. 油圧ユニット (ハンドポンプ) の操作方法



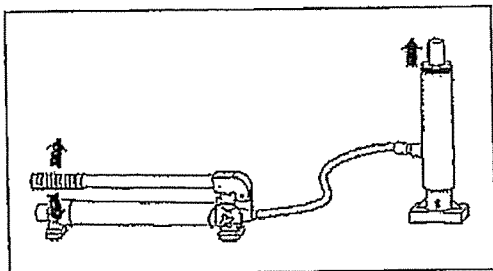
1. ハンドポンプの油圧ホース先端についているダストカバーを外します。  
ラム・ブランジャーの油圧ホース接続口のダストカバーを外し、上部ブランジャーの保護カバーを外します。



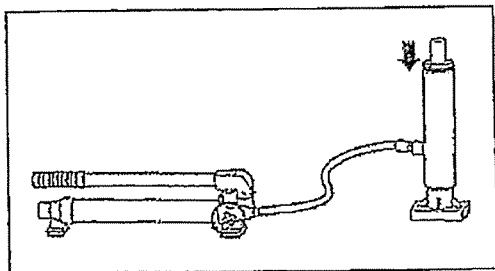
2. ラム・ブランジャーに、凸型コネクタとフラットベースを接続し、縦置き出来るようにします。油圧ホースをラム・ブランジャーの接続口へ接続します。



3. 接続口に、油圧ホースのロックナットを時計回りに回して、しっかりと固定します。

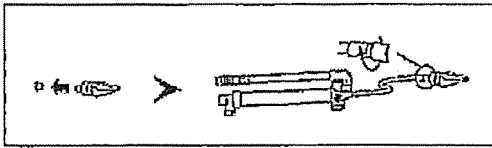


4. ハンドポンプのリリースバルブを時計回りに回して、バルブを開いてからハンドルを上下に動かすと、ラム・ブランジャーが伸びます。

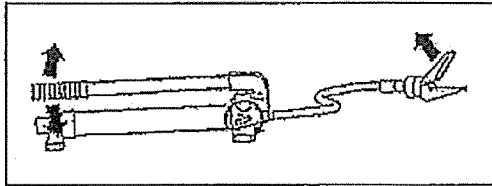


5. ハンドポンプのリリースバルブを反時計回りに回すと、ラム・ブランジャーが縮みます。

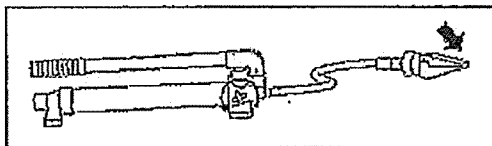
## 2. パワースプレッターの操作方法



1. パワースプレッター・ユニットのダストカバーを外します。  
ラム・ブランジャーの油圧ホース接続口のダストカバーを外し、上部ブランジャーの保護カバーを外します。



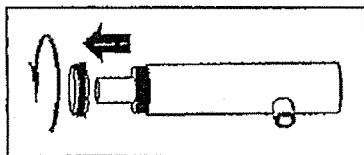
2. ハンドポンプの油圧ホースの接続口をスプレッター・ユニットの接続口に接続し、油圧ホースのロックナットを時計回りに回して、しっかりと固定します。



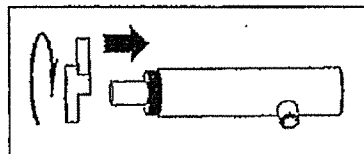
3. ハンドポンプのリリースバルブを時計回りに回して、バルブを開いてからハンドルを上下に動かすと、スプレッターが開きます。

4. ハンドポンプのリリースバルブを反時計回りに回すと、スプレッターが閉じます。

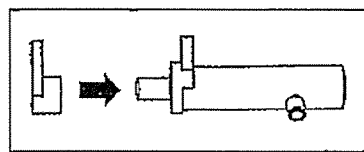
## 3. 代表的なアタッチメントの使い方



1. ラム・ブランジャーのスクリー・プロテクターを外します。

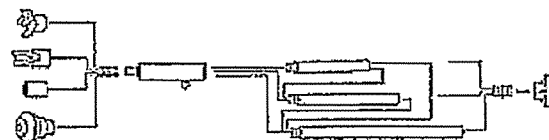
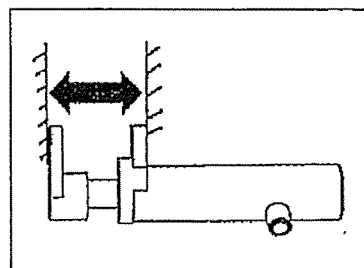


2. ラム・ブランジャーのスクリー部へラム・トウを取付けます。



3. ブランジャーの先端にブランジャー・トウを取付けます。

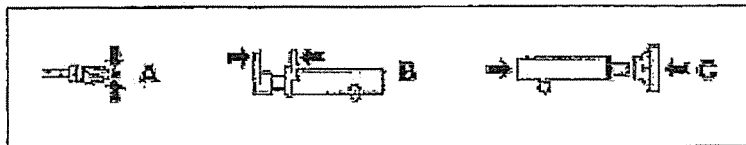
4. 開口部な大きな部位での拡幅作業等に使うことができます。



その他、付属のアタッチメントを組み合わせることで、様々な作業に使うことができます。

## 4. 各操作状態での許容荷重

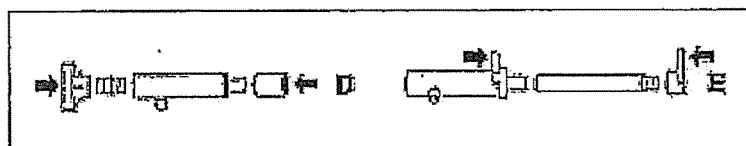
それぞれの状況に応じ、記載している荷重を超えた使用はしないでください。



A: 最大荷重の 12.5%

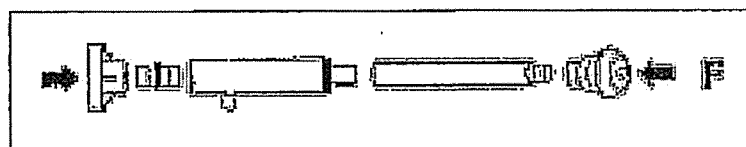
B: 最大荷重の 50%

C: 最大荷重の 100%

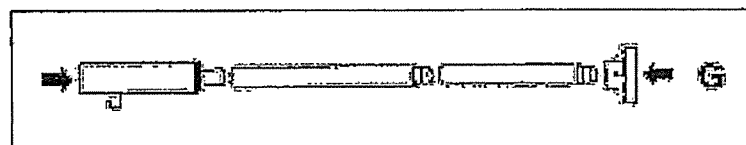


D: 最大荷重の 100%

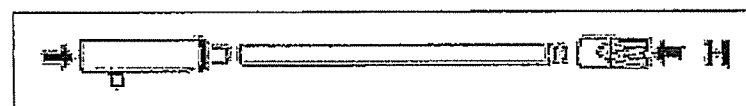
E: 最大荷重の 50%



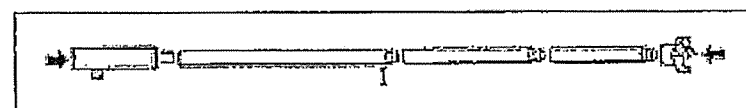
F: 最大荷重の 25%



G: 最大荷重の 25%



H: 最大荷重の 50%

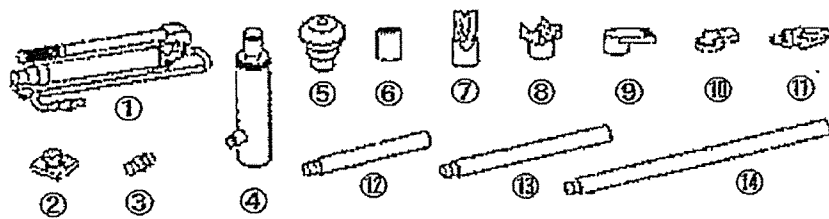


I: 最大荷重の 1.2%

## 警告

- ・ 本製品を操作する前に、すべての指示をよく読み、本製品の特性や特徴を良く理解し、それに従ってください。
- ・ 定格容量を超えて使用しないでください。
- ・ 定格容量を超えて使用しますと、延長パイプの損傷やアタッチメントがスリップして外れるなど、予期せぬ事故や製品の破損に繋がります。
- ・ 基本的なセットアップやセットアップに対応した荷重能力は、本取扱説明書をご参照ください。
- ・ 本製品にて荷重をかける前に、全てのアタッチメントや延長パイプが確実に組付けられているか、確認を行ってください。
- ・ 荷重がアタッチメントやラムのサドル部中心に荷重がかかるよう、可能な限りズレがない状態かどうか確認してください。
- ・ さまざまなアタッチメントを組合せてご使用する際は、必ず実荷重が確認できる荷重計を用いてご使用ください。
- ・ これらの警告事項が厳守されない場合、能力の損失を生じ、製品の破損や予期せぬ人的損傷または物的損害が生じる可能性がありますので、必ず警告事項は厳守してください。
- ・ 定格容量を超えて使用しないでください。また、荷重を支えられる固い平らな面でのみ、ご使用ください。
- ・ シリンダが完全に収納されていない状態では、オイルフィルタープラグを開けないでください。
- ・ 本製品をご使用の際は、必ず安全ゴーグルを着用してご使用ください。車両のリフトアップや支持、補助としてのご使用はおやめください。これらの警告事項が厳守されない場合、能力の損失を生じ、製品の破損や予期せぬ人的損傷または物的損害が生じる可能性がありますので、必ず警告事項は厳守してください。
- ・ 本取扱説明書を注意深く良く読み、安全及び警告事項を十分に理解してください。
- ・ 本製品のご使用に際しては十分に注意を払い、その使用目的以外には使用しないでください。
- ・ 不適切な使用や誤った使用方法では、予期せぬ事故や製品の破損に繋がります。これにより生じた損害に対しては、責任を一切負いかねますので、予めご了承下さい。
- ・ この取扱説明書は何時でも使用出来る様に大切に保管して下さい。

## 5. キット内容



- |                  |                  |                |
|------------------|------------------|----------------|
| ① 油圧ユニット(ハンドポンプ) | ② フラットベース        | ③ 凸型コネクター      |
| ④ ラム・ブランジャー      | ⑤ ラバーヘッド         | ⑥ サドル・アタッチメント  |
| ⑦ V字型ヘッド         | ⑧ コンビネーションヘッド    | ⑨ ブランジャー・トウ    |
| ⑩ ラム・トウ          | ⑪ パワースプレッター・ユニット | ⑫ エクステンション (小) |
| ⑬ エクステンション (中)   | ⑭ エクステンション (大)   |                |

## 6. 取扱注意事項

- 1, 小さなお子様や作業員以外の者をワークエリアに近づけないようにしてください。
- 2, 本製品をご使用の際は、作業に適した衣類を着用し、ネクタイやアクセサリー品などは必ず外してからご使用ください。
- 3, 衝突安全性に優れたゴーグルや正面衝突安全性に優れたシールド、安全グローブ及びノンスリップシューズを着用してください。
- 4, 本製品をご使用の際は、フリーザーバルブを開けてご使用ください。ご使用にならない時はフリーザーバルブを閉めた状態で保管ください。
- 5, 薬の服用中やアルコールを服用中など、体調がすぐれない場合は使用しないでください。
- 6, 本製品は操作や機能に関し訓練を受けた方のみが使用し、いかなる改造も加えないでください。
- 7, 本製品は雨露にさらされるような不適切な環境下では使用しないでください。
- 8, 本製品に修理や部品の交換が必要になった場合や、良好な状態を保持するためにメンテナンスを行う場合は、製品に熟知した作業員が行ってください。また、安全で良好なパフォーマンスを維持するため、本製品を清潔に保ってください。
- 9, 純正のアタッチメントやアダプターのみを使用してください。

### 警告

本マニュアルに記載されている警告、注意または設置要領はあらゆる環境で対応したものではありません。一部のケースでは設置できない、または操作し難い場合もありますので、作業員は十分に理解してご使用ください。

## 7. メンテナンス

- 1, 保管時はラムとポンプピストンを完全に収納した状態で、乾燥した環境で保管してください。
- 2, 定期的に製品に錆や腐食が発生しないよう、ラムとポンプピストンをチェックしてください。また、きれいで油を含んだ布等で、製品の外観部をきれいにしてください。

### 警告

製品の表面を磨く際には、絶対にサンドペーパーや研磨剤を使用しないでください。

- 3, ポンプユニットやラムのスムーズな動きを維持するため、回転部やピン挿入部、しゅうどう部に薄くオイルを塗布してください。また必要に応じて、定期的に潤滑油を回転部やピン挿入部、しゅう動部に注油してください。
- 4, ラムを完全に収納し、ポンプユニットを水平な状態にセットしてください。オイルフィラースクリーを外し、作動油のオイルレベルを確認してください。もし油量が十分でない場合は、必要に応じて高品質な作動油(SAE10 相当)を給油してください。給油後、オイルフィラースクリーを確実に取付けてください。

### 警告

作動油を給油する際は、絶対にブレーキフルードや他の適切でないオイル、または異なるタイプの作動油を混合しないようにしてください。

## 8. トラブルシュート

症状	典型的な原因	対策
ラムが広がらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リリースバルブが完全に閉まっていない。</li> <li>・許容荷重を超えている。</li> <li>・オイルラインにエアが混入している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リリースバルブが完全にしまっているか確認してください。</li> <li>・許容荷重内で使用してください。</li> <li>・オイルラインのエア抜きを行ってください。</li> </ul>
ラムが荷重を維持できない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リリースバルブが完全に閉まっていない。</li> <li>・パワーユニットの故障。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リリースバルブが完全にしまっているか確認してください。</li> <li>・パワーユニットを交換する必要があります。(販売店にご相談の上、指定サービスセンターへ依頼してください)</li> </ul>
ラムが収縮しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーユニット内のオイル量が多すぎる。</li> <li>・可動部分が固着している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オイル量を適正値にまで減らします。</li> <li>・可動部分に注油してください。</li> </ul>
ラムが最高位まで広がらない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーユニット内のオイル量が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーユニット内のオイル量が適正かどうか確認してください。</li> </ul>
ラムの能力が低い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーユニット内のオイル量が少ない。</li> <li>・オイルラインにエアが混入している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーユニット内のオイル量が適正かどうか確認してください。</li> <li>・オイルラインのエア抜きを行ってください。</li> </ul>

## 9. 所有者/使用者の責任

所有者または使用者は、本製品を使用する前に、メーカーの取扱説明書および警告をよく理解する必要があります。この装置の使用者および操作者は、車両とその部品のサービスを行う場合、慎重で、適格であり、装置の安全な操作と正しい使用について訓練を受けた、有資格者である必要があります。警告の内容を重視し、理解する必要があります。

所有者や使用者は、メーカーの説明書と警告情報をよく読み、将来参照できるように保管しておく必要があります。所有者や使用者は、すべての警告ラベルおよび操作マニュアルを判読可能で完全な状態に維持する責任があります。警告ラベルが剥れたり、汚損してしまった場合は、お買上げの担当加盟店からご購入の上、正しく貼付けて下さい。

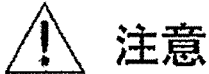
## 10. 製品の保証規定

本製品の保証期間は、ご購入の日より1年間となります。

保証の期間内に製品素材もしくは製造工程に起因する不具合が認められた場合、下記保証規定に基づき無償にて該当製品の修理又は交換をいたします。

### 1. 保証規定

- ① 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合。
- ② 次の各項の場合は本製品保証の対象外となります。
  - (ア) 保証請求手続きが不備の場合。(ご購入伝票・シリアルNo.の記載や写真等がない場合)
  - (イ) 使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
  - (ウ) 不当な改造や修理、調整などによる故障及び損傷。
  - (エ) 移動(輸送)、落下などによる故障及び損傷。
  - (オ) 火災・公害及び地震・雷・風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。
  - (カ) ゴムパッキン等の自然損耗する部品、並びに消耗品の交換。
- ③ 二次的に発生する損失の補償は本製品保証の対象外です。
- ④ 本保証は日本国内においてのみ有効です。



本製品は洗車仕様になっておりませんので、錆・腐食等の水による故障は保証いたしかねます。

### 2. 保証請求の方法

上記規定に基づいて本製品の保証を請求される場合、添付の“保証書”に必要事項をご記入いただき、ご購入伝票(又は領収書)、写真等を添付の上ご一報ください。

この保証規定は、本書に明示した期間・条件の下において無償修理又は交換をお約束するものです。従いましてこの保証規定によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などにつきまして、おわかりにならない場合は販売店までお問い合わせください。  
なお、本保証の要否並びに修理又は交換の決定は弊社にて判断させていただきます。あらかじめご了承ください。

スナップオン・ツールズ株式会社  
〒136-0082 東京都江東区新木場2-1-6